中国公安調査局

情報の力で、国民を守る。

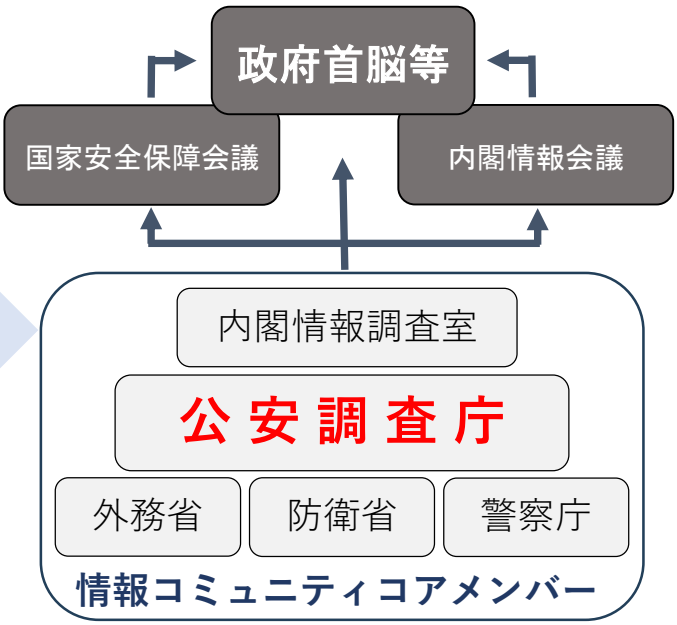
PSIA PUBLIC SECURITY INTELLIGENCE AGENCY

法務省外局の公安調査庁は、我が国の公共の安全に関する国内外の情報を収集・分析し、我が国のインテリジェンスコミュニティのコアメンバーとして政府関係機関へ情報提供を行うとともに、暴力で政治的な目的を達成しようとする団体に対する規制等を行うことで、**我が国の公共の安全の確保**に貢献しています。

公安調査庁の役割

情報貢献

- 経済安全保障に関する情勢のほか、国際テロリズムや北朝鮮・中国・ロシア等の周辺諸国を始めとする諸外国の情勢、国内諸団体の動向など、国内外の諸動向に関する情報を収集・分析
- 収集・分析した情報（ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝｽ）を官邸を始めとした政府関係機関に提供することにより、政府の危機管理、外交、安全保障等の重要施策の推進に貢献



団体規制

- 暴力で政治的な目的を達成しようとする団体についての調査、規制請求等を実施
- 過去に無差別大量殺人行為を行ったオウム真理教に対しては立入検査等の規制措置を実施

立入検査の様子です。

中国公安調査局
非公認キャラ　はむちゃん

公安調査官の仕事

公安調査局の公安調査官は、ヒューミント＝Human Intelligence（情報を持っている人物を通じた情報入手）を中心に情報収集を行っています。

調査官自らが、誰から、どのように情報を入手するかを企画し、これまで培ってきた経験や知識、個性を最大限活かして、相手と向き合っていきます。

だからこそ、若手でも活躍できるチャンスがあり、それが現場調査の魅力の一つとなっています。

計　画

どのような情報をどのように収集するか企画します。

収　集

情報を持っている人と会って、様々な情報・資料を収集し、本庁へ報告します。

分　析

全国の公安調査官が収集した情報・資料を、多角的に分析・評価します。

提　供

情報の分析結果を政府関係機関に提供します。

中国局での採用後の処遇

公安調査官として採用された後、研修やOJT等を通して、調査手法を学んでいきます。

中国地域管内での勤務（中国公安調査局及び岡山公安調査事務所）が中心となりますが、本人の希望や適性により、本庁（東京）、他の公安調査局、他省庁（内閣官房、外務省等）へ異動することもあります。

先輩からのメッセージ

R3年度一般職（大卒程度）

公安調査庁の業務は、「人と会って話を聞き、日本にとって有益となる情報を入手する」ことです。そのために、我々調査官は自身の“人間力”を駆使して、相手方と信頼関係を築くことに尽力しています。公安調査官の仕事は、良い意味で役所らしくなく、ここでしか会えない人と出会い、ここでしか見られない世界を見ることができます。

他にはないチャレンジングな仕事をしてみたい方は、是非、業務説明会に参加してみてください。

R4年度一般職（大卒程度）

試行錯誤しながら、相手と信頼関係を築き、必要な情報を入手する達成感や対人業務ならではの刺激的な出来事に出会える面白さは、調査業務の醍醐味だと思います。

また、幅広い情報収集を行うため、自然と多方面の知識を得られることや、原則個人業務になるので、一年目から活躍できる機会が十分あることも魅力の一つです。

「ちょっと面白そうかも」と思った方、公安調査官として一緒に働ける日を楽しみにしています！

〈問い合わせ先〉
〒730-0012
広島市中区上八丁堀2-31
広島法務総合庁舎5Ｆ
総務部人事担当　TEL：082－228－5173

公安調査庁HP

公式Ｘ（旧Twitter）